



ふんと通信

第60号

2008年10月15日発行
伊賀市文化都市協会

秋晴れ ひやおろし

秋深き 隣は何を する人ぞ 松尾芭蕉
 秋の夜長、七輪で炙った秋刀魚をアテに、ひとりもてあましながら「ひやおろし」を飲み重ねる。そんな情景を思い浮かべてしまうのは、食いしん坊の酒好きが、少々過ぎるでしょうか…。

「ひやおろし」というのは、その昔、蔵元で夏越した新酒を、2回目の加熱処理をせずに、貯蔵用の大きな桶から冷やのまま、出荷用の樽に詰めて「卸し」たところから、その名が付いたといわれ、その秋ならではの味は、酒通垂涎的となってきました。

実を言うと日本酒は、蔵出しされるまでに、「火入れ」と呼ばれる加熱処理がなされます。通常は2回。1回目はタンクに貯蔵するとき。そして、2回目は瓶詰めをするとき。お酒を容器ごと殺菌し、品質を安定させるために、低温で行われます。

春先にしぼられたばかりの荒々しい味わいの日本酒は、1回目の「火入れ」を行い、タンクに貯蔵され、熟成のための深い眠りにつきます。そして、暑い夏の間も、ひんやりとした蔵の中で、ひっそりと熟成の時を刻み、しだいに円みを帯びて、その味わいをゆつくりと深めていきます。

秋を迎えて涼しい風が吹き始めると、調和した円熟の味わいに。夏越しして、お酒の味わいが良くなることを、「秋晴れ」、または「秋上がり」と呼びます。つまり、「ひやおろし」は、蔵元で結実した「秋晴れ」の味わいを、「火入れ」をせずにそのまま瓶詰めした、まさに豊穣の秋の賜物というわけです。

秋刀魚には、お刺身にはお刺身の、タタキにはタタキの、塩焼きには塩焼きの醍醐味があります。日本酒も同様、「火入れ」の有無や回数によって、その味わいは様々。旬や楽しみ方も大きく変わってきます。

秋の夜長にしみじみと飲む「ひやおろし」の旨さは格別。でも、くれぐれも飲み過ぎにはご注意ください。「のミあけて 花生にせん 二升樽(松尾芭蕉)」とならぬように。

(広報事業委員 重藤 憲史)

ふんと通信

BUNTO チケット情報

林田ひろゆき総合プロデュース
太鼓エンターテインメント
ZI-PANG LIVE2008



10/18(土) 好評発売中
 開場17:30 開演18:00
 一般 1,000円
 高校生以下 500円
 当日各300円増(全席自由)
 伊賀市文化会館

大阪シンフォニカー
交響楽団
名曲アラ・カルト



10/19(日) 好評発売中
 開場14:30 開演15:00
 一般 2,500円
 高校生以下 1,500円
 当日各500円増(全席指定)
 伊賀市文化会館

N響メンバーによる
木管五重奏



11/23(日・祝) 好評発売中
 開場14:30 開演15:00
 一般 2,000円
 高校生以下 1,000円
 当日各500円増(全席指定)
 青山ホール

サーカス
ハート・オブ・クラシックス



12/7(日) 好評発売中
 開場14:00 開演14:30
 一般 4,000円
 当日各500円増(全席指定)
 伊賀市文化会館

X'mas Acoustic LIVE
at Ayama SanSanHall in IGA
~The Ibery Brothers & feel my way~



12/20(土) 好評発売中
 開場18:00 開演18:30
 1,000円
 当日500円増(全席自由)
 あやま文化センター

第19回
青山推薦コンサート



2/1(日) 11/23日発売
 開場13:00 開演13:30
 一般 1,000円(全席自由)
 青山ホール

●チケットのお問い合わせ●

伊賀市文化会館
青山ホール

TEL.0595(24)7015
TEL.0595(52)1109

ふるさと会館いが
あやま文化センター

TEL.0595(45)9125
TEL.0595(43)1125



桂 歌丸

9月21日(日)伊賀市文化会館にて「桂 歌丸 独演会」が行われました。

食事が終わって出番前の忙しい時に、インタビューに答えてくださった桂歌丸さん。とても若々しい着物姿。着替えの最中におじゃましました。



Q: 出陣子は「大漁節」ですね。

A: 一人ひとりの出陣子が違い、この歌は数え歌で縁起がいいんですよ。私は横浜育ちで釣り好きでもあるので丁度良いでしょう。

Q: 言葉使いがとてもきれいですね。言葉を大切にされているとか・・・

A: 今、テレビに出て喋っている若い芸人さんの薄っぺらな言葉が嫌いで、常に美しい日本語で喋る事をモットーにしています。

Q: 笑点はどのように作られるのですか。

A: 小さい子供から年寄られた方まで、みんなが楽しめる番組だと思うので、丁寧に作ります。2回分の録画ですが、私が司会用として紙を持っているだけで、その時勝負の番組です。

Q: 歌丸さんは、とてもスマートですね。

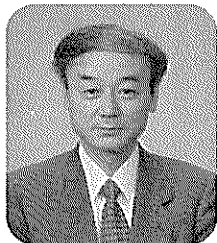
A: 落語を始めた頃から体型は変わりませんね。医者からは、もっと太るように言われています(笑)

Q: 伊賀は初めてですか?

A: 遠いですね。名古屋から白子があって、それから遠い。今日中に着くのか心配でしたよ。明日は福島まで行くので、伊賀の街は見られないのが残念ですね。

紋の付いた夏の着物をシャキ!!と着こなし、凛とした着物姿の歌丸さんは、笑点で笑わせる司会ぶりとは又違った雰囲気でした。お酒は一滴も飲めずですが、たばこ一日40本! 奥様の富士子さんに心配かけないよう、お身体大切にしてくださいね。
(広報事業委員 松永啓子)

新理事長あいさつ



日ごろから伊賀市文化都市協会が主催いたします催物に多数ご参加いただきましてありがとうございます。このたび、内保前理事長の退任により、8月20日に開かれました理事会におきまして、新理事長に選任されました。

当協会は、平成9年7月に上野市のまちづくりの基本施策として文化振興と公の施設の管理運営を柱に公益法人として設立されましたが、伊賀市の誕生により平成18年4月から「伊賀市文化会館」、「ふるさと会館いが」、「青山ホール」及び「あやま文化センター」の4ホールを管理することになり、活動範囲も飛躍的に拡大し、催物等に一層の工夫を凝らし、

特徴を生かしたホール運営を図っているところでございます。

また、伊賀市から指定管理者制度に則り管理を委託されております体育施設、文化財施設、生涯学習施設及びキャンプ場施設等につきましても、多くの市民の方に安全で楽しくご利用いただけますよう務めてまいりたいと思います。4ホールともどもご利用いただけますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、当協会の広報誌「ぶんと通信」が今回で第60号となり、創刊から10年を経過することになります。この長きにわたり「一筆啓上ふるさとへ」「文化あれこれ春夏秋冬」などのテーマで伊賀のひと、もの、話題を的確にとらえ、伊賀のすばらしさを伝えていただいております10名の委員の皆様方に感謝を申し上げ、今後ともホットな情報を提供いたしますようお願いいたします。

財団法人伊賀市文化都市協会理事長 角田 康一

産学官連携共同研究施設

起業を目指す人の
インキュベーション室入居者募集基準決まる
11月から募集開始

当協会の「共同研究施設運営委員会」の第2回会合が、8月26日に、第3回会合が、9月22日にそれぞれ文化会館の多目的室で開催されました。

会合では、現在建設中の産学官連携伊賀研究拠点(仮称)の名称について協議、調整し、「産学官連携地域産業創造センター「ゆめテクノ伊賀」」とすることを決めました。

また、同委員会では、インキュベーション室(起業を目指す人を支援するための部屋)の貸出し基準について協議し、同室の使用料など募集要項の基準(使用料は次のとおりです。)について取りまとめを行いました。なお、募集要項は、市と事務局で整理

のうえ、10月中には募集(第1次募集期間は11月1日から30日まで)を開始することも決めました。

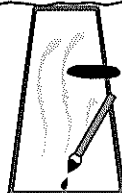
施設区分	大きさ(m ²)	部屋数	使用料(円/月)
インキュベーション室A	約22	3室	37,000
インキュベーション室B	約24	2室	40,000

なお、入居は、伊賀市役所内に設置する入居検討会において審査し、決定されます。

詳細については、市広報紙(11月1日号広報伊賀市)又は10月末にアップ予定の伊賀市ホームページ(<http://www.city.igalg.jp>)、当協会ホームページをご覧ください。

さらに、委員会では、90名収容の研修室の愛称を「テクノルーム」とすることを決め、その貸出し基準等について協議し、一定の考え方が示されました。

なお、委員会の次回会合は、12月3日(水)に開催の予定です。



一筆啓上 ふるさとへ

「文化を知ること」

徳川美術館副館長 四辻秀紀



現在の職場である名古屋の徳川美術館に就職して25年がたちました。昭和10年(1935)に創設された、わが国の中で三番目に古い歴史を有する私立の美術館。地元の自治体や企業、一般の市民の方々からの寄付によって増改築が行われたり、周辺の公園整備などによって、

目まぐるしく館の周辺環境も変化し、年間約24万人の方々にご来館いただいています。

館の仕事のほかに、大学の講義やカルチャーセンターをはじめ、さまざまな場で講演も行っています。先日も、ある会社の会長さんから講演の依頼がありました。会長さん曰く、その会社の役員や社員が海外で仕事をしています。

番恥ずかしい思いをしたのが、海外の人達は自分の生まれた町や地域、あるいはその国の文化や歴史について誇りを持ちそのすばらしさを語ってくれるのに対して、日本人である自分たちは何も語れずに終わってしまうとのこと。そのため社員とともに美術館を訪れたり、能や歌舞伎の人たち、あるいは歴史や美術にかかわる研究者たちを呼んで講演会を開催しているのだそうです。文化を知ることには自分を知ることもつながるのです。

中学・高校時代、わたしは先生に頼み込んで、図書館の1コーナーを利用し、地元で発掘された考古遺品や知り合いが所蔵していた浮世絵や奈良絵本を展示紹介する“小さな美術・博物館”活動をやらせてもらっていました。その活動が今の礎となっているのかも知れません。

現在、伊賀には地元の歴史や文化、そして美術を学べる美術館や博物館がない状態です。もちろん博物館や美術館を作り運営していく事は、さまざまな困難をとまもいます。でも自分の生まれた町や地域の事を胸を張って語れる場所、ゆたかな感性や心をはぐくむ場が……と想ったりしています。

夢ing

「僕の音楽」

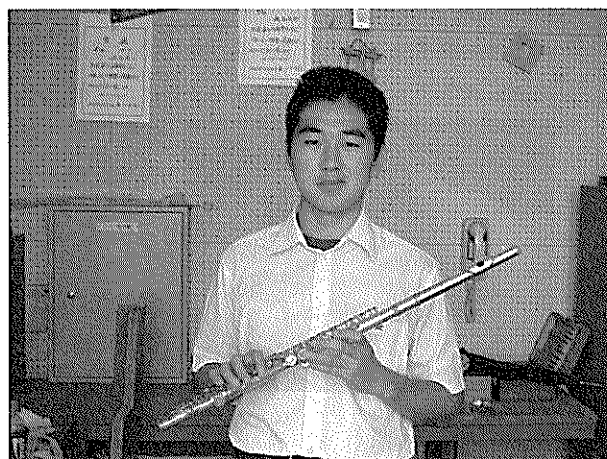
上野工業高校2年 吹奏楽部 山本 昂幸 たか ゆき

現在、上野工業高校の吹奏楽部員は僕一人です。担当の楽器はフルートで、主な活動は放課後の練習、上野商業高校吹奏楽部との合同練習とコンサート等への参加です。今年の8月には、単独で老人ホームへ行き、演奏会を行いました。

一人なので殆ど独学ですが、毎日練習に励んでいます。先生方からも「上手になったな。」などの声も頂いています。まだまだ活発な行動はできませんが、これからも伊賀地域の施設等を訪問し、演奏会をしていきたいです。

僕の夢は、沢山の人に音楽の楽しさをわかってもらうことです。演奏を聴く、自分で演奏する等、音楽には沢山の楽しみ方があります。僕は、僕自身の持つ音色をもっと多くの人に聴いてもらいたいです。そして、たった一人でも頑張れば周りから認められて、自分の成長につながると思っています。

これからも音楽を続けて、もっと上手になりたいと思います。



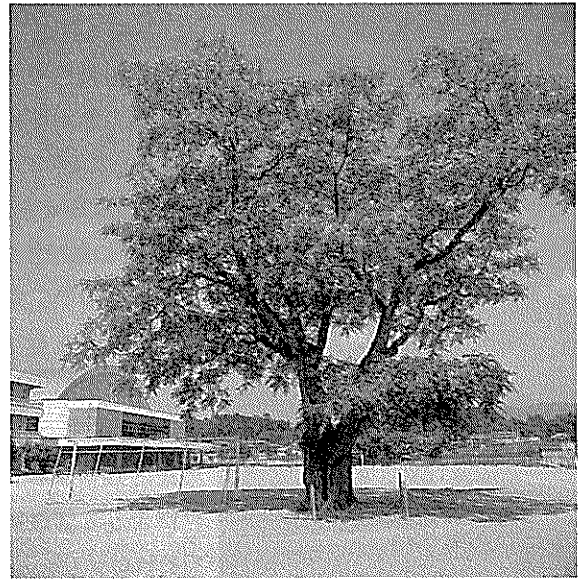
伊賀のええもん見つけた

旧阿山町の河合小学校の校庭に大きなセンダンの木があります。この木は、熱帯アジアに広く分布する落葉高木で、家具材として有名なマホガニーの仲間です。日本では、九州や四国の海辺や山地に自生し、庭木や街路樹として使われることが多いようです。

以前は棟（あふち）とも呼ばれており、清少納言の枕草子“木の花は”では、紅梅、桜、藤、橘、梨、桐の花と共に棟（あふち）を載せています。又、吉田兼好による徒然草にも“あふち”の木が登場します。初夏には淡紫色のかわいい花を多数つけますが、その紫色が昔から好まれていたのでしょうか。

さて、河合小学校のセンダンの木は、明治41年（1908年）小学校がこの地に移ったのを記念して、植樹されたといえます。当時の河合村の青年団の出合（であい）で近くの金台寺から移植され、今年で100年を迎えます。4m以上もある太い幹と横に枝を大きく広げる姿は、夏には青い空と濃い緑色の葉、そして陽炎が舞う運動場と木陰、それらが程よいコントラストとなり、一枚の絵葉書のような風景画を作り出しています。

センダンの木



河合小学校のランドマークでもあり、地域の人々からも愛されているセンダンの木に、子供たちにも大きくすくすくと育って欲しいとの願いが込められているようです。

（広報事業委員 辻村勝則）

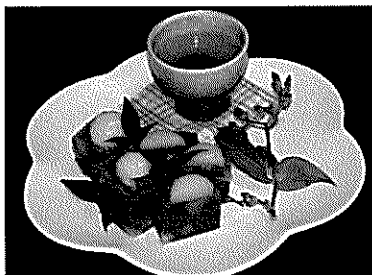
〔取材協力 河合在住 藤井尚登さん〕

文化あれこれ春夏秋冬

虫の音とともにトンボが飛び交い、実った稲もお米になって私の大好きな秋到来！！

我が家の栗の木も、じゃまになった建物が取り壊されたあと伸び伸び大きくなって、今年は木が折れんばかりの大豊作です。数年前は猿のエサになり恐くて近寄れなかったのが、今年はその被害もなく、頭に浮かぶのは“栗ご飯”“しぶ皮煮”“ゆで栗”“茶巾絞り”“栗まんじゅう”etc と食べることばかり……。

このお菓子は、瓶入り栗を使ったものですが、あんこの間にはさまった沢山の栗で、モチツとした歯ごたえが



特徴です。ようかんに栗の彩がとても秋らしいお菓子ですよ。

秋の夜長、熱いお茶と一緒に食べてみて下さいね。

（広報事業委員 松永啓子）

特集 伊賀の食文化

「栗蒸ようかん」

材料（600ccの流し箱1個分）

A	あずきこしあん	400g	つやかんてん	
	小麦粉	40g	粉かんてん	小 1/2
	片栗粉	大1	水	大3
	栗のシロップ	大3	砂糖	大1
	塩	少々	栗5個は細かく切る。	
	栗の甘露煮	10～15個	残りは1個を4～5個に切っておく。	

作り方

- ①ボールにAを全部入れ混ぜる。細かく切った栗を入れてから、もう一度混ぜ流し箱に入れる。
- ②蒸し器に湯を沸かし、強火で40分蒸す。（途中で水をたす）一度火からおろし、表面をゴムベラできれいにする。
- ③飾り用の栗を少し押しながら並べ、あと5分蒸す。
- ④蒸し器から取り出し2～3時間かけて冷ます。冷めたら、つやかんてんを作りようかんの表面にハケでぬる。表面が冷めて固まったら、箱から出し切り分ける。

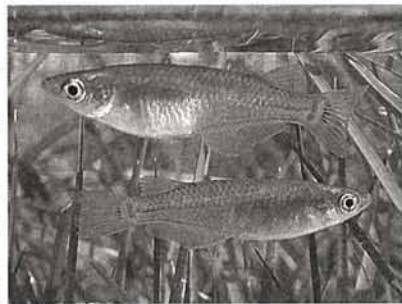
こだわり人生乾杯

～希少動植物保護の原点～

武田 恵世

私が自然保護に関心を持ち出したのは小2の頃でした。当時は小川で魚採りをするのが大好きでした。そんなある日のこと、川や水田が大量の魚の死骸で一面被われました。農薬の大量散布が始まったのでした。子供達は川や農地に近寄るのを厳しく禁じられました。「そんな、近寄っていけないような所で採れた魚や米を食べてもいいのか？」と聞いてもまともに答えられる大人はいませんでした。その後、川や池はコンクリートで固められ、また汚染で、魚や貝は激減しました。「こんなんで良い訳ないじゃないか。何とかしてやろう。」と思いました。間もなく、便利になった半面、深刻な公害や環境問題が生じ、また、池はバスやギルばかりになってしまいました。

考えてみると、小さな子供達が小川で小魚や虫採りが出来なくなると、同じものを餌にしていたコウノトリやトキも絶滅に向かったのです。その後歯科医になりましたが、自然環境の研究も続けています。大学で研究してきた口腔外科や微生物の世界も結局体内と体外の環境問題でした。伊賀に帰ってからは、多くの人々の協力で、厳しい反対運動から県の公共事業環境検討協議会を立ち上げ、協議を続けています。また、伊賀や三重県のレッドデータブックも作成しました。いつか、みなさんと、小さな子供達が小川に小魚を採りに行ける日を取り戻したいものです。(伊賀市環境保全市民会議
伊賀のレッドデータブック作成委員会委員長)



「惜別」

北泉 優子



多情 多感

No.20

の門前払いされる始末。そんな嘆きを聞かされたわたしは、Sに言った。「俳優なんて、そう簡単になれるもんじゃないわ。それより、大学をちゃんと卒業して、地道に生きなさい。夢が忘れられないのなら、テレビ局か、音楽関係に就職すればいいじゃないの」

それでも彼は諦めなかった。それなら微力だが応援してやろうと考え、わたしは日活のカメラマンで、テレビの仕事をしてた兄を呼び、売り込み用の写真を撮ってもらった。兄は、即座に告げた。

「あの子はだめだね。沢田研二か野口五郎に似ている。二番手はどこでも使わないよ」

兄の言葉通り、知人のプロデューサー・芸能プロに紹介しても首を横に振った。オーディションも数多く受けさせたが、最終審査でおとされた。沢田研二は二人いらないうことがその理由だ。

Sは弾き語りで、当時50万ほどもかせいでいた。二軒かけもちで一日、数回のステージをこなしていたからだ。

「やっぱ、役者は諦めなさい。そのかわり、かせいだお金をためて、お店を経営することを考えたら？」
Sはもう24歳になっていた。そのうえ、東北の出身のせい、日常会話では分からないが、マイクを通すと、それと分るなまりが出た。致命傷ではないがハンデにはなる。どうみても、役者はむりだった。

半年程経ったある日、拙宅へやってきたSは、決意の顔で、「俳優は諦めます。ためた金で友人とイベント会社を作りました」と切り出し、株式会社取締役社長の名刺を差し出した。結婚式の演出、プロレスの演出などが仕事らしかった

「おっ母とは当分逢いませぬ。辛い時、昔の夢にすがりたくなるから……」彼はわたしのことを、おっ母と呼んでいた。

だが、会社が軌道にのり、恩返しが出来るようになったら必ず連絡する。僕はおっ母の老後の面倒を見、葬式も出すつもりでいるから安心してくれと、泣ける台詞を吐いてわたしの前から消えた。

年日が流れ、わたしは伊賀と東京を行き来することとなった。そうと知ったSは上京の度にベントツで迎えに来て、色んな店へ連れてゆき、ご馳走してくれた。会社も大きくなっていった。彼は結婚もしていた。奥さんに紹介されたので、息子をよろしくと頼んだ。

そして……昨年の今ごろ、奥さんから突然電話があった。「主人が死亡いたしました。クモ膜下出血でした」

東京の息子が死んだ!! ショックで一晩眠れなかった。

わたしは、翌朝、たった一枚残っていた兄の撮ったSの写真を焼いた。いつか天国で逢えるだろうから――。

(作家・市内在住)

参加者募集

ボクササイズ

～全身引き締め効果的～
大好評につき、第4期も実施します!



【対象者】 高校生以上
【日時】 毎週土曜日のみ・5回講座
受付：19:00 開始：19:30～20:30
☆第4期：11月1日(土)～11月29日(土)
【定員】 30名 ※先着順とし定員になり次第締切。
【場所】 上野運動公園体育館 2階
【料金】 2,500円(5回講座)
【申込方法】 10月19日(日)午前9時より電話受付
【申込先】 (財)伊賀市文化都市協会 TEL 22-0511
【指導者】 中上 美代子先生
※第5期、第6期も開催予定。詳細は次号(12/15)でお知らせします。

痛くない優しい整体ストレッチで
身体をほぐそう in いがまちスポーツセンター

～体の筋肉を伸ばし、肩こり・腰痛予防をしよう～

【対象者】 高校生以上
【日時】 12月6日(土) 昼の部 14:30 夜の部 19:00
【定員】 20名(1回) ※先着順とし定員になり次第締切
【場所】 いがまちスポーツセンター 会議室
(伊賀市愛田346)
【料金】 500円 ※傷害保険料含む
【申込方法】 10月18日(土)午前10時より電話受付
【申込先】 ふるさと会館いが TEL 45-9125
【指導者】 民間総合療法・リフレクソロジスト
出口 佳弘 先生

ママとベビーの3B体操 第5期

【対象者】 生後3カ月から1才6カ月までの赤ちゃん
【日時】 毎週火曜日のみ・10回講座
平成21年1月27日(火)～3月31日(火)
☆10:00～10:50「あんだよクラス」…よちよち歩き
☆11:00～11:50「ねんねクラス」…3カ月から歩くまで
【定員】 各15組限定 ※先着順とし定員になり次第締切。
【場所】 ゆめドームうえの 軽運動室
【料金】 5,000円

【申込方法】 10月29日(水)午前10時より電話受付。
※受付初日は、電話受付のみとさせていただきます。

【申込先】 ゆめドームうえの
TEL 22-0590

【指導者】 日本3B体操協会
公認インストラクター
福岡 和代先生
藤林美貴子先生
和田 久子先生



グラウンドゴルフ大会
第3回「集まれ!グラウンドゴルフ仲間!」
BUNTO杯!

上野運動公園野球場で開催している「集まれ!グラウンドゴルフ仲間!」は、大変ご好評いただき、たくさんの方にご参加いただいております。

今回も、日頃の練習の成果を発揮していただこうと、グラウンドゴルフ大会を開催します。ご家族、お友達、地域ぐるみで参加し、いい汗を流して、みなさんで楽しみましょう!!

【日時】 平成20年11月20日(木)
※小雨決行 雨天時21日(金)
【会場】 上野運動公園 競技場



【日程】 午前8時00～受付
午前8時45分～開会式
午前9時00分～競技開始

【料金】 参加費 1人 500円
【協力】 伊賀市グラウンドゴルフ協会
【受付期間】 10月1日から10月31日まで
【申込方法】 申込用紙にて受付いたしますので下記の受付窓口へ参加費を添えて提出してください

※伊賀市グラウンドゴルフ協会会員の方は、できるだけ各地区の協会役員の方にお申込みください。

【受付窓口】 伊賀市文化会館・上野運動公園スポーツセンター・ゆめドームうえの・ふるさと会館いが・大山田BG・阿山BG・青山ホール

豪華賞品
お楽しみ抽選会
もあります!

お問合せ：(財)伊賀市文化都市協会本部事務局 電話 22-0511

参加者募集 タッチ・ザ・スタインウェイ

～世界最高峰のスタインウェイを気軽に弾いてみませんか!～

■ふるさと会館いが (下柘植6243)
平成20年11月2日(日) 10:00～17:00
■青山ホール(阿保1411-1)
平成20年11月22日(日) 10:00～17:00
■あやまさんさんホール(川合3370-29)
平成20年12月14日(日) 10:00～17:00
□演奏時間 1枠30分 ※おひとり1枠のみ
・申込者本人の利用に限ります。
・音楽教室等の指導としての利用は出来ません。



□参加費 500円
・ふるさと会館いが・あやまさんさんホールには1台、青山ホールには2台あります。青山ホールに限り、2台のピアノの場合は2人以上1組1時間で1人1,000円(ただし、8手の場合は1人500円)
・1枠に3名以上(ただし2台の場合を除く)の使用は不可
□募集人数 各14枠 ※先着順とし、定員になり次第締切
□申込方法 10月19日(日)午前9時より電話受付
※参加を希望されるホールに直接ご連絡下さい。ただし「あやまさんさんホール」は「ふるさと会館いが」で受付ます。
□お申込先 ●ふるさと会館いが TEL 45-9125
●青山ホール TEL 52-1109

お問合せ：ふるさと会館いが 電話45-9125 / 青山ホール 電話52-1109

旧小田小学校本館企画展

親子3代教科書展

—父母・祖父母も学んだかつかしの教科書—



- ◇親子3代の教科書展示
- ◇学用品などの展示
- ◇社会・教育のうつりかわりの展示

おじいさん・おばあさん・お父さん・お母さん・孫の3世代が使った小学校の教科書を展示しました。それぞれの世代の社会や教育の動きもまとめてみました。なお、時代をあらわす学用品なども展示してあります。

- 【開催期間】 11月1日(土)～11月30日(日)
- 【開催時間】 9:00～16:30
- 【開催場所】 旧小田小学校本館
(伊賀市小田町141-1 TEL 21-9957)
- 【参観料】 大人 100円、学生 50円、小中高 30円

参加者募集

—不思議な現象を楽しく体験!—

楽しい科学実験



- ◇マイナス190度の世界を体験
液体窒素を利用して、バナナや花を一瞬にして凍らせる科学実験など
- ◇くみのわかる「万華鏡」作り
鏡による反射を学びながら万華鏡を作ります。

- 【開催日】 11月2日(日)
- 【時間】 受付 9:30 開始 10:00～12:00(予定)
- 【場所】 旧小田小学校 講堂
- 【参加料】 大人 150円、学生 100円、小中高 80円
(参観料・材料費含む)
- 【定員】 先着40名
- 【対象】 小学4年生以上
- 【申込方法】 10月18日(土)午前9時より電話受付
- 【申込先】 (財)伊賀市文化都市協会 TEL 22-0511

城之越特別企画

城之越遺跡

竹灯り幽玄祭



古代祭祀の庭「城之越遺跡」が、千を超える竹灯りに照らされ、神秘的で幻想的な空間をつくりだします。和楽器などの「竹灯り幽玄コンサート」や「狩猟ゲームコーナー」「模擬店コーナー」でお楽しみください。

- 【開催日時】 11月8日(土)・9日(日)
両日 午後6時00分～9時00分

- 【会場】 城之越遺跡 伊賀市比土4724番地
臨時駐車場 神戸小学校グラウンド
※シャトルバスを運行します。
※できるだけ伊賀鉄道をご利用下さい。

- 【内容】 「竹灯り幽玄コンサート」
・8日(土) 午後7時00分～「箏・尺八・チェロのコラボレーション」
出演：邦楽グループ夢邦人 with 藤堂直子
・9日(日) 午後7時00分～「津軽三味線と和太鼓の響き」
出演：和楽器集団あじあん
・狩猟ゲームコーナー(吹き矢・弓矢体験)
・模擬店コーナー(焼きそば・たこ焼き等)
- 【参加料】 1人 300円(未就学児は無料)
※模擬店の食べ物は別途となります。
- 【共催】 神戸地区住民自治協議会

～ワクドキ体験～

武家屋敷で! 和菓子づくり&抹茶を楽しもう!

- 【日時】 11月15日(土)
午後1時30分～午後4時00分
- 【場所】 武家屋敷 入交家住宅
- 【参加料】 1人 500円(材料・保険・入館料含む)
- 【定員】 30名 ※先着順とし定員になり次第締切。
- 【対象者】 小学生以上
- 【申込方法】 10月26日(日)午前9時より電話22-0511で受付。
※1回の申込み人数は3人までとさせていただきます
- 【協力】 中村 伊英氏
裏千家 淡交会 三重南支部伊賀青年部



武家屋敷で抹茶をたしなむ憩いの日

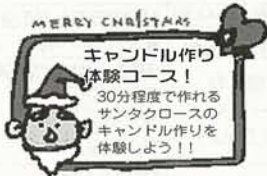
- 【日時】 11月29日(土)・30日(日)
午前9時30分～午後3時30分
- 【場所】 武家屋敷 入交家住宅
- 【参加料】 1人 300円(抹茶・和菓子・入館料含む)
- 【対象者】 小学生以上
- 【コース】 ☆茶道体験コース(各回の定員は10名)
9:30～15:30まで 1時間ごとに計6回
☆味わいコース
点てだしの抹茶と和菓子を召し上がっていただきます。(時間自由)
- 【申込方法】 11月1日(土)午前9時より電話22-0511で受付。
※「茶道体験コース」「味わいコース」どちらか選んでお申し込みください
- 【協力】 裏千家 淡交会 三重南支部伊賀青年部



～天使のハーモニー～
ハンドベル クリスマスコンサート
in ホワイエ

昨年から、伊賀市文化会館の中庭をイルミネーションでデコレーションし、ロマンティックなクリスマスコンサートを開催しています。

今年は、「天使のハーモニー」とも言われるハンドベルの演奏と、お子様向けにはサンタクロースのキャンドル作りを体験していただけます。
ぜひ、ご家族お友達おそろいで、おこしください。



- 【開催日時】 12月23日(火・祝)
キャンドル体験・・・受付17:30 開始17:45
コンサートのみ・・・開場18:20 開演18:30
- 【場所】 伊賀市文化会館
- 【料金】 キャンドル体験 一般 800円 会員 750円
(自由席) (材料費・コンサートチケット代含む)
※50名限定 ※定員になり次第締切ります。
コンサートのみ 一般 500円 会員 450円
- 【出演者】 ル・レーブ
- 【キャンドル申込方法】 10月18日(土)午前9時～
(財)伊賀市文化都市協会 TEL 22-0511で電話受付
- 【チケット発売開始】 10月18日(土)
- 【発売場所】 伊賀市文化会館・ふるさと会館いが
青山ホール・あやま文化センター

コーヒー、ジャンプリー
などドリンクサービスも
あるよ!

お問合せ：(財)伊賀市文化都市協会本部事務局 電話 22-0511

ぶんと通信

ホール・ドーム **これから情報**

あやま文化センター 伊賀市川合3370-29 TEL.43-1125

Table with 4 columns: 日時, 催し物, 入場料, 主催・問い合わせ. Includes events like 第42回三重県人権・同和教育研究大会 and アンサンブルパラットおしゃべりコンサート.

ゆめドームうえの 伊賀市ゆめが丘一丁目1番地の3 TEL.22-0590

Table with 4 columns: 日時, 催し物, 場所, 主催・問い合わせ. Includes events like 電化と家具の祭典 and エクセディカップ卓球大会.

伊賀市文化会館 伊賀市西明寺3240番地の2 TEL.24-7015

Table with 4 columns: 日時, 催し物, 入場料, 主催・問い合わせ. Includes events like 植心ゆめ絵画フェスティバル and 浅香流三重支部 舞踊の会.

ふるさと会館いが 伊賀市下栢植6243番地 TEL.45-9125

Table with 4 columns: 日時, 催し物, 場所, 入場料, 主催・問い合わせ. Includes events like 第42回三重県人権同和教育研究大会 and いがまち家庭教師講演会.

青山ホール 伊賀市阿保1411-1 TEL.52-1109

Table with 4 columns: 日時, 催し物, 入場料, 主催・問い合わせ. Includes events like クレッシェンドコンサート and タッチ・ザ・スタインウェイ.

伊賀びと川柳. 中元も成暮も同じ伊賀の肉. 伊賀びとは呼び捨てません芭蕉さん. Includes names like 藤井加代子, 井ノ上瑠璃, 松生美保子.

●編集部だよ● おかげ様で『ぶんと通信』60号を発行することができました。多くの皆様からのあたたかいご支援ご協力をいただいたからこそこの嬉しい10年で、60号であったと感謝の気持ちでいっぱいです。

お問い合わせ (財)伊賀市文化都市協会 TEL.0595-22-0511 FAX.0595-22-0512 Eメール samazama@bunto.com

ぶんと通信